

Brooks

ブルックス



オレゴン州ウィラメット・ヴァレー
エオラ・アミティ・ヒルズ
設立：1998年
オーナー：パスカル・ブルックス
醸造家：クリス・ウィリアムズ
自社畑：約30ha（長期リース畑を含む）
年間総生産量：22,000ダース



Eola-Amity Hills, Willamette Valley
Oregon State / USA
Est.: 1998
Owner: Pascal Brooks
Winemaker: Chris Williams
Estate Vineyard: 30ha (incl. re-lease)
Production: 22,000 dozens
<http://www.brookswine.com>

受け継がれるジミー・ブルックスの遺産

ブルックスはオレゴンで最も早期にバイオダイナミック農法を実践した故ジミー・ブルックスが1998年に興したワイナリー。

ジミーは畑が何十年と力強く存続するためには、自然の輪廻に基づいたバイオダイナミック農法が必要であると説き、自身のワインの供給元の契約畑において、自らバイオダイナミック農法を実践しました。ジミーはメイスラの醸造所スペースを借り、自身のワインを手がけつつ、他のワイナリーのヴィンヤード・コンサルタントを兼任するなど、オレゴンワイン産業の次世代を担う栽培コンサルタントとして期待されていました。2004年38歳の若さで心不全で逝去しました。

ジミーの信念と志は、設立からブルックスのアシスタント・ワインメーカーであったクリス・ウィリアムズによって継承され、ジミーの姉ジェイニー・ヘックがワイナリーの経営に参画することで、生産が継続されました。2008年にはエオラ・アミティ・ヒルズのジミーが最初にバイオダイナミック栽培を実践した畑と隣接する小さな醸造所を購入し、徐々に生産を増やしてきました。

2014年に重力式構造の新しいワイナリーが完成し、現在ジミーの息子パスカルが世界最年少のワイナリー・オーナーを務めています。

リースリングのリーディング・プロデューサー

98年設立当時から、白ワインの生産においてリースリングにフォーカスし、現在22種類の多様なスタイルのリースリングを手がけています。2015年からは瓶内二次発酵式のリースリング・スパークリングがラインナップに加わり、現在オレゴンでは最大のリースリングの生産者として知られます。

Bコーポレーション& 1% フォー・ザ・プラネット

ブルックスは事業活動において環境や社会に配慮し「ベスト・フォア・ザ・ワールド(世界にとってベストを尽くす会社になる)」を目指す、米国生まれの「Bコーポレーション (B Corporation)」認証を受けています。「Bコーポレーション」認証はブルックスがワイナリーのスタッフをはじめ、ゲストやサプライヤー、地域社会・環境に与える影響を考慮し、環境や地域社会との持続可能な関係構築に力を入れていることを示しています。また環境問題に対する貢献として、年間売上上の1%以上を承認された草の根の環境保護団体に寄付する非営利活動「地球のための1% (1% for The Planet)」にも加盟しています。

ウロボロス

ブルックスのラベルには「ウロボロス (ドラゴン)」が描かれています。自らの尾を飲み込む蛇ウロボロスは、始まりも終わりもない完全な生命を意味し、古代ギリシアで「循環性」「不老不死」を表すものとされてきました。「ウロボロス」はブルックスのバイオダイナミック農法に対する信念と世界観を象徴しています。

またコルクに刻印されているロゴ「アルケミー (錬金術)」は、ジミー・ブルックスが様々な物質や人間の肉体や魂を対象とし、それらをより完全な存在に錬成する試みを指しています。

Code	商品名	年号	種類	希望小売価格
10604	Sparkling Riesling	2015	発泡白	¥ 5,300
11138	Amycas	2018	白	¥ 3,000
10894	Oak Ridge Gewürztraminer	2017	白	¥ 3,400
11374	Riesling Willamette Valley	2018	白	¥ 3,400
11024	Riesling Ara	2017	白	¥ 4,500
11466	Runaway Red Pinot Noir	2018	赤	¥ 3,600
11373	Pinot Noir Willamette Valley	2018	赤	¥ 4,500
10890	Pinot Noir Janus	2015	赤	¥ 6,000
10892	Tethys Riesling (375ml)	2015	白	¥ 4,500

Recommended Retail Prices do NOT include Consumption Tax. Vol. is 750ml unless otherwise specified.
希望小売価格は税別表示です。容量は、明記されていないものは750ml。

(2020年12月)



スパークリング・リースリング
Sparkling Riesling

マイヤーレモン、熟したアプリコットの皮のアロマにグレープフルーツ、グリーンアーモンドの風味が口内に広がり、きめ細やかな泡のアタックのもと、熟した果実と柑橘系の切れのある酸がフィニッシュまで長く残る。2015年が初リリース。自生酵母で第一次発酵後、酵母を添加し、瓶内二次発酵。2019年1月に澱引き、リキュール添加なし。残糖度 1.0g/L前後（32ヶ月間瓶内熟成）



アミカス
Amycas

アルザス4品種をブレンドした、アロマティックでほのかな甘みを持つ白。メロン、アプリコット、ネクターの熟した果実のアロマとフローラルな香りが漂う。ピュアにフルーティーで、残糖と自然な酸が見事に調和。「アミカス」とはギリシャ神話、海神ポセイドンの息子の名。残糖度 4.7g/L(2018年)



オーク・リッジ・ゲヴールツトラミネール
Oak Ridge Gewürztraminer

生姜やスパイスの風味とアプリコット、メロン、ネクタリン、パッションフルーツの芳香なアロマが香り立つ。ドライにミディアムボディで、塩っぽさがフィニッシュに伴う。ワシントン州コロンビア・ゴージ、ホワイト・サーモンの標高400mに位置する有機認証の畑からわずかな量で造られる。（樽不使用）残糖度 18.2g/L（2017年）



リースリング・ウィラメット・ヴァレー
Riesling Willamette Valley

マイヤーレモン、グレープフルーツ、青リンゴにタイム、アプリコットの皮、ラノリンが縁取り、フレッシュにドライ。澆刺な酸とほのかな残糖がバランスよく均衡し、最後に柑橘の皮のビターな風味が伴う。残糖度 5.4g/L(2018年)



リースリング・アラ
Riesling Ara

ネクタリン、ミカン、レモンの皮にスレート的な石のニュアンスがあり、ほのかに石油香が漂う。ライム、シトラスの果実が特徴的な酸に覆われ、厚みのあるテクスチャーがしなやかに広がる。エオラ・ヒルズとヤムヒル・カウンティにある樹齢30-40年の2つの畑のブドウから限定数で造られる。残糖度 3.4g/L（2017年）



ランナウェイ・レッド・ピノ・ノワール
Runaway Red Pinot Noir

淡い色調で、チェリーとストロベリーの赤い果実の香り立ち。ミディアムボディで、軽快な赤い果実の風味と酸がバランスよく調和。ワイナリーから畑に“転がり落ちた”1樽のピノ・ノワールを無事に瓶詰したこと、”ランナウェイ・レッド”と名付け、流刑となった革命家トロッキーが海外に「逃亡」したことをかけ合わせ、その顔が描かれている。



ピノ・ノワール・ウィラメット・ヴァレー
Pinot Noir Willamette Valley

ブルーベリーにほのかなハーブの香りが縁取り、ミディアムボディで、早くからバランスのよい鮮やかな果実味がしなやかに広がる。エオラ・アミティ・ヒルズと他のサブAVAにまたがる複数の契約畑のブドウを使用（100%除梗）。



ピノ・ノワール・ジャンナス
Pinot Noir Janus

ワインメーカーが特に気に入っている畑からピノ・ノワールの複雑さと深い世界を追求して造られるブルックスのフラグシップ。チェリーに腐葉土、マッシュルームが混じり、複雑味を帯びたプロフィールとテクスチャー。「ジャンナス（ヤヌス）」はギリシャ神話の過去と未来の2つの顔を持つ「創造の神」で、ジミー・ブルックスが最初に造ったワイン。（100%除梗）



テテュス
Tethys

ブドウを酸を十分残した状態で摘み取り、6ヶ月間冷凍した後、4日間かけてゆっくりプレスを行う。黄金色で、アプリコットティー、ドライフラワー、スモークなど果皮由来の香味成分に由来する複雑なアロマで、凝縮した果実味と快活な酸が最後まで途切れずに続く。「テテュス」はギリシア神話の女神。残糖度 103.4g/L(2015年)

*年号や価格は予告なく変更することがございます。

*各ワインの詳しい資料は弊社ホームページ上の生産者ワイン詳細をご参照下さい。

(2020年12月)

ヴィレッジ・セラーズ株式会社

TEL : 0766-72-8680